

質問に対する回答書について

工事名) 常磐自動車道 大野台希望の橋 (鋼上部工) 工事

質問事項と回答

番号	質 問	回 答
1	二級河川 地蔵川 の出水期による制約は無いと考えて宜しいでしょうか。	そのとおりです。
2	本工事で使用する機械のうち、運搬基地が「豪雪地帯対策特別措置法 第2条第1項」の規定に指定された地域である機械があればご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
3	本工事の施工において、当初より複数班施工を想定されている工種がございましたら、工種ならびに班数をご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
4	上部工設計図 図面番号 125/126 上部工図面 125/126 コンクリート表面被覆工詳細図 (1) の 1-1 側面図において、埋戻しラインが記載されておりますが、本工事現場着手時には、記載されているラインまでの埋戻しが完了していると考えて宜しいでしょうか。	そのとおりです。
5	A1 橋台背面には、クレーン等の重機が配置可能と考えて宜しいでしょうか。	そのとおりです。
6	金抜設計書 P4 金抜設計書 番号 16 鋼構造物の架設 鋼橋の架設 A のうち、送出し架設について、ケーシング設備、地組用溶接架台、エンドタブ、ストロングバックは計上していると考えて宜しいでしょうか。	そのとおりです。
7	金抜設計書 P4 金抜設計書 番号 16 鋼構造物の架設 鋼橋の架設 A のうち、トラッククレーンベント架設について、ケーシング設備、地組用溶接架台、エンドタブ、ストロングバックは計上していると考えて宜しいでしょうか。	そのとおりです。
8	参考図 図面番号 2/22 参考図 2/22 上部工架設要領図 (参考図) 送出し架設 (2) において、STEP5 に「手延べ機体解体」と記載されておりますが、「桁連結」が正であると考えて宜しいでしょうか。	そのとおりです。

9	<p>特記仕様書 P23</p> <p>特記仕様書 P23 21-7-1 鋼構造物の架設方法 について、手延式送出し架設工法の昼夜区分が「昼間（9：00-16：00）」と記載されており、作業時間が8時間確保できておりませんが、土木工事積算基準 4-2（2）作業時間帯による補正（実働時間が8時間以内の場合）の（イ）に該当するものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>積算に関する質問はお答えできません。</p>
10	<p>工事工程表（概略工程表）</p> <p>工事工程表（概略工程表）において、P1～P5 橋脚の剛結部施工は令和10年10月～12月の3か月間で行うことを想定していると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>工事工程表（概略工程表）に関する質問にはお答えできません。</p>
11	<p>参考図 図面番号 5/22</p> <p>参考図 5/22 上部工架設要領図（参考図）（A1-P3 間・トラッククレーンベント架設工法）において、地組は架設用クレーン（360 t 吊 TC 及び 160 t 吊 TC）を使用すると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>貴社の施工計画に基づきお考えください。</p>
12	<p>送出しヤード作業床の費用は、当初未計上であり、設計変更協議対象と考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>特記仕様書 21-7-3 に記載のとおり、送出し架設に必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用は、単価項目 10-(5) 鋼構造物の架設 鋼橋の架設 A に含まれるものとしてお考えください。</p>
13	<p>送出し架設時の使用する軌条桁は、下記の規格のうち、いずれを想定しているかご教示願います。</p> <p>①H-300 ②H-400 ③H-900 ④上記によらず「桁架設用サンドル」を想定</p>	<p>貴社の施工計画に基づきお考えください。</p>
14	<p>金抜設計書 P5</p> <p>金抜設計書 番号 27 中央分離帯転落防止網 について、I 期線側の鉄筋探査やアンカーボルト設置等は、供用中の I 期線上からではなく、当該工事で設置した足場上から施工すると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>そのとおりです。</p>
15	<p>参考積算条件書（その1） P2</p> <p>参考積算条件書（その1） 1. 材料価格掲載予定項目 ②一般的な材料 において、仮栈橋リース費の単位が「箇月」と記載されておりますが、こちらは「箇月・t」を示していると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>参考積算条件書に関するはお答えできません。</p>

1 6	<p>特記仕様書 P28</p> <p>特記仕様書 P28 において、「リース品の返却に必要なとなる仮設材の修理損耗費については、単価表の項目に含まれているため、別途支払いは行わない。」と記載されておりますが、修理損耗費は、1. 材料価格掲載予定項目 で公表予定の「仮栈橋リース費」に含まれていると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>修理損耗費は、1. 材料価格掲載予定項目 で公表予定の「仮栈橋リース費」に含まれていません。</p>
1 7	<p>特記仕様書 P28</p> <p>特記仕様書 P28 において、「仮設材のうち中古品については、工事用仮栈橋撤去後の処理方法について、別途監督員と協議し定めるものとする。」と記載されておりますが、積込み・運搬費・処分費等の費用も協議対象と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>そのとおりです。</p>
1 8	<p>特記仕様書 P28</p> <p>特記仕様書 P28 において、「耐候性大型土のうの撤去後の耐候性大型土のう袋の処理方法について、別途監督員と受注者とで協議し定めるものとする。」と記載されておりますが、積込み・運搬費・処分費等の費用も協議対象と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>そのとおりです。</p>
1 9	<p>下部工設計図 図面番号 55/62</p> <p>下部工設計図 55/62 において、上部工にて施工と示されている、アンカー鉄筋 D22×550 及び、スパイラル鉄筋 D13 に係る費用が計上されている単価項目をご教示願います。</p>	<p>下部工設計図 55/62 において、上部工にて施工と示されている、アンカー鉄筋 D22×550 及び、スパイラル鉄筋 D13 に係る費用は、単価項目 8-(3)鉄筋 A(E)に計上されています。</p>
2 0	<p>割掛対象表参考内訳書</p> <p>A2 橋台に設置する、くさび緊結式手すり先行専用足場について、設置・撤去時期をご教示願います。</p>	<p>割掛対象表参考内訳書に関する質問は受け付けておりません。</p>
2 1	<p>割掛対象表参考内訳書 P3</p> <p>足場工について、A1 橋台部の計画がされていないように見受けられますが、必要ないものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>割掛対象表参考内訳書に関する質問は受け付けておりません。</p>
2 2	<p>参考図 参考図 10/22～14/22</p> <p>参考図 10/22～14/22 仮設支保工詳細図 において、注記 2. に「施工後はアンカーボルトを切断して撤去し、表面には防錆処理を行うこと。」と記載されておりますが、防錆処理の塗装仕様をご教示願います。</p>	<p>防錆処理の塗装仕様は、設計要領第二集 橋梁保全編 4章 コンクリート構造物 3-4-3 鉄筋防錆及び構造物施工管理要領 III保全編 3-3-2 鉄筋防錆の要求性能 に準拠するものとしてお考えください。</p>
2 3	<p>参考図 参考図 10/22～14/22</p> <p>参考図 10/22～14/22 仮設支保工詳細図 において、注記 2. に「施工後はアンカーボルトを切断して撤去し、表面には防錆処理を行うこと。」と記載されておりますが、当該費用を計上する単価項目をご教示願います。</p>	<p>当該費用は、割掛項目 支保工費に含まれるとお考えください。</p>

24	<p>参考図 参考図 22/22</p> <p>参考図 22/22 足場設置範囲・足場構造図(参考図)において、県道との交差部に吊足場(防護型側面)が計画されておりますが、並行する市道の俯角範囲や、河川上は防護の必要がないと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>そのとおりです。</p>
----	--	-----------------